

六会地区 防災リーダーニュース

発行 六会地区防災リーダー連絡会
事務局 六会市民センター
地域づくり担当

TEL 81-6677 FAX 83-2298

編集担当自治会

石川山田、石川南原、西俣野上、
グリーンヒル、新田道

「指定避難所」や「一時避難場所」とはどんな場所かな？

「指定避難所」とは家が倒壊、また焼失した場合の避難生活の場所です。
「一時避難場所」とは、災害が発生したときに一時的に避難する場所です。

危険な場所にいる人は避難することが原則ですが、
安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。
安全な知人宅に避難することも考えましょう。

マスク、消毒液、体温計は忘れずに！
車中泊をするときは浸水などしないように

周囲の状況を十分に確認しましょう。



指定避難所(例)[天神小学校]

一時避難場所 (例)[山田公園]



日頃の備えはできていますか？〔防災グッズ編〕

右のチェックリストを参考に、万が一に備え日頃から準備をしておきましょう！

これらは非常用持出袋にまとめて保管しておくくと便利です
避難する際は、普段持ち歩いている貴重品も忘れずに
しましょう！

いざというとき非常用持出袋に入れる貴重品など		
<input type="checkbox"/> 財布 Wallet	<input type="checkbox"/> 通帳 Passbook	<input type="checkbox"/> 印鑑 Seal
<input type="checkbox"/> ケータイ/スマホ Mobile phone	<input type="checkbox"/> 保険証 Insurance card	<input type="checkbox"/> 免許証 Driver's license
<input type="checkbox"/> お薬手帳 Medication record book		

非常用持出袋に常備するもの				
<input type="checkbox"/> 飲料水 Drinking water (1人あたり 500ml×3本)	<input type="checkbox"/> 缶詰や乾パン等 食料品 Groceries	<input type="checkbox"/> 下着 Underwear	<input type="checkbox"/> 防寒着 Winter clothes	<input type="checkbox"/> 軍手 Work gloves
<input type="checkbox"/> 雨具 Rain gear	<input type="checkbox"/> 持病の薬・ 常備薬 Medicine	<input type="checkbox"/> 体温計 Thermometer	<input type="checkbox"/> マスク Surgical mask	<input type="checkbox"/> 消毒液 Sanitizer
<input type="checkbox"/> 携帯トイレ Portable toilet (1人あたり 1日5回分)	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 Flashlight	<input type="checkbox"/> 電池式ケータイ/ スマホ充電器 Portable battery charger	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ Portable radio	<input type="checkbox"/> 予備の電池 Batteries

出典) 藤沢市防災ナビ

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

[bosai/bosai/bosai/yobo/bosainavi.html](https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/bosai/yobo/bosainavi.html)

災害伝言サービス体験したことありますか？〔安否確認編〕

地震などの大きな災害が発生すると、音声発信が集中することでつながりにくくなることから通信各社では、通信の混雑を避けながら、家族や知人との間での安否の確認等をスムーズに行うため、固定電話・携帯電話・インターネットによる『災害伝言サービス』があり、体験サービスも用意されています。

『災害用伝言サービス』には以下の3つがあります。

災害用伝言ダイヤル（171）

災害時に、固定電話、携帯電話・PHS等の電話番号宛に安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国からその音声を再生（確認）することができる。

災害用伝言板

携帯電話・PHSのインターネット接続機能で、被災地の方が伝言を文字によって登録し、携帯電話番号をもとにして全国から伝言を確認できる。

災害用伝言板（web171）

パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHSの電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができる。

通信各社では以下の期間中、体験サービスを提供しています。

- ・毎月「1日」「15日」（午前0時～午後11時59分）
- ・正月三が日（1月1日正午～1月3日午後11時）
- ・防災週間（8月30日～9月5日）

【一口メモ】

避難所は、災害時の拠点となります。しかしそこには、食糧、飲料水の備蓄は、ありません。

災害時に避難する予定の指定避難場所は、どのくらいの収容人数なのでしょう。

例えば亀井野小学校の収容人数は、約1000名です。それに対して、指定避難場所の世帯数は約2500世帯です。避難所には、食糧の備蓄や飲料水はありません。そんな時、政府などの援助物資が届くまでは、住民が自分たちの力で乗り越えなければならぬと考えられます。

自宅や職場に、備蓄は、どのくらいあるのかチェックしてみましょう。

- 1) 水の確保・・・一般的に一人に必要な水は、一日当たり3ℓ必要だと言われています。
×3日間=9ℓ/人の準備が必要です。
- 2) 食料の確保・・・お米に関しては、アルファ米など、保存の効くものを備蓄する事が推奨されています。